



金時山

大涌谷

芦ノ湖

駒ヶ岳

明神ヶ岳

大観山

明星ヶ岳

白銀山

塔ノ峰

久野川

幕山

白糸川

一夜城

萩窪

福浦

江之浦

米神

早川

小田原城

足柄平野

真鶴半島

真鶴

米神定置網

酒匂川

大磯丘陵

相模湾

つなげよう、支えよう「森里川海」ミニフォーラム
in 小田原会場

魚付林・箱根山の生態系保全を考える

ブリの森づくりプロジェクト
小田原山盛の会 川島範子



懐かしい 環境シティ会議風景





～ 森の再生からブリの来るまちへ～
 ブリづくりにプロジェクトが始まっています

森づくりに参加しよう!

小田原の森

かつて小田原の山麓を流していた小田原川

元の青森を食べよう!

小田原市 小田原川

小田原市 小田原川

小田原市 小田原川

ゴール

ブリ森クイズラリー

ゴール

ブリの森づくりにプロジェクト

森で遊ぼう!

森で遊ぼう!

森で遊ぼう!

ブリ森クイズラリー

ゴール

ブリの森づくりにプロジェクト

森で遊ぼう!

森で遊ぼう!

森で遊ぼう!

森で遊ぼう!



森・里・海のつながり
小田原の海はブリ漁がとても盛ん
だった。

豊かな生態系が水産業や
木工業を支えていた。



森……人工林85%・ブナ林減少
里……田んぼ・湿地・水路の減少
海……浜の後退・ゴミ・底質汚染

今は…

●ブリ森プロジェクトは

海の魚ブリを生態系の象徴とし、森里海のつながりを取り戻すプロジェクトです。●小田原は明治以降、全国的にも有名なブリ漁の町でした。●それは丹沢・箱根・小田原の豊かな森・豊かな水が、海の魚を育てていたからです。●豊かな生態系は水産業や、箱根細工などの木工業を生み、小田原の生業となっていました。●しかし今、人々の生活の変化につれ、環境は大きく変わっています。



無尽蔵・環境シティ

ブリの森づくりプロジェクト

…森・里・海の命はつながっている…

●小田原市は豊富な森林を利用して木工・製材業が盛んでしたが、木材の低迷とともに森林は利用されなくなり、手入れ不足となっています。●枝打ちや間伐によって下層植生を生やし、生き物のたくさんいる環境へ、そして割り箸や木工品などに材が利用されるようにサポートしていきます。●また白銀山のブナ林の再生も取り組みの一つです。●小田原市のブナ林は、歴史の中で失われ、現在は白銀山付近に少し残るだけとなっています。●温暖化で益々少なくなる可能性があり、生物多様性のため郷土種の苗づくりに取り組んでいます。●ブリ森プロジェクトは市民の環境活動を応援しています。●森と海をつなぐ河川清掃は、森里海の命をつなげるために、誰でもできるアクションです。●あなたの一歩が森里海と私達の命をつなげます。



取り組みの①
白銀山ブナ林の再生

2012、小田原山協会の
10月〜11月〜12月の
11月現地にて実施

【ブリの森づくりプロジェクト参加団体】 小田原市・無尽蔵環境シティ・小田原市農業協同組合・小田原市商協同組合・小田原市外二か町組合・小田原市商協同組合・小田原市農協組合・小田原市農協組合・小田原市のなかま・もりの森み・NPO新月の木園協同組合・美しい久野地聖山協議会・小田原山協会の会・小田原市環境政策課・農林課



取り組みの②
人工林整備・木材利用推進
木づかいは環境への気づかい

2016年10月
小田原市のなかま 2016、1、27

ブリ定置網漁



酒匂川飯泉取水堰





田んぼや湿地が減少



米神定置網と聖岳



NPO法人
新月の木国際協会

小田原
鮮魚店舗商組合

ブリの森づくりPJにご参加いただいている皆様

- 報徳の森プロジェクト
- 天守の森プロジェクト・フォレストアドベンチャー
- 和留沢プロジェクト
- 小田原蒲鉾組合
- 小田原鮮魚商組合
- 美しい久野里地里山協議会
- 小田原森のなかま
- 小田原市外二ヶ町組合
- NPO新月の木国際協会
- 小田原山盛の会

小田原の海

小田原の森づくりプロジェクト

あじ

かます

ぶり

小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会

活動内容：小田原の魚ブランド化・消費拡大プロジェクト

スローガン：小田原の魚の味、を「もっと」食べて、「もっと」楽しむ

目標：「小田原の魚」の価値を伝え、その消費を拡大し、持続可能な漁業を推進する。

ターゲット：地元住民、観光客（消費拡大）

小田原の魚ブランド化・消費拡大プロジェクトとは

1. 産地の認知度向上（子育て世代、高齢者、外国人）
2. 消費拡大の促進（消費拡大）
3. 産地活性化の促進（観光客の誘引）

1. 産地の認知度向上（子育て世代、高齢者、外国人）

2. 消費拡大の促進（消費拡大）

3. 産地活性化の促進（観光客の誘引）

NPO法人み
をつく

江戸に行くと小田原を訪ねる

小田原の森づくりプロジェクト

報徳の森プロジェクト

福島県相馬市に木の郵便ポストを贈りました

協力団体： 郵便局協会（小田原支部会、小田原西部会）、小田原市、報徳の森プロジェクト
協力業者： 小田原地区木材協同組合（製材）、箱根物産連合会（製造）、川上左官（左官）

東日本大震災で大きな被害を受けた福島県相馬市、小田原の郵便局が主体となり、復興支援の一環として小田原の産物を使った実物大サイズの郵便ポストを贈贈することとなりました。
小田原地区木材協同組合より製材の提供を受け、弊社の経験豊富な木地所スタッフにより木の肌が大変美しいポストを制作致しました。こちらは実際に郵便物を収納することができます。相馬市のシンボルとして中継郵便の郵便ポストが並び立つことを願っています。

製材材： 檜（製材材）、コンクリート
サイズ： 高さ 1300mm×径400（重量 29kg）
土台： 130mm×径400（重量 65kg）

制作期間： 2013/10～12月



郵便ポスト
実物大サンプル



中継郵便ポスト

制作工程



制作工程



完成



地域産材の活性化と被災地南相馬の支援

天守の森プロジェクト

(辻村家山林・フォレストアドベンチャー)
地域産材活用・小田原城木造化
300年生の杉が点在する元小田原藩林



和留沢プロジェクト

和留沢わくわーく村・子供たちに向けた農と食の取り組み



小田原蒲鉾組合

森と海をつなぐ 地元産材の利用促進



美しい久野里地里山協議会 モミジの里づくり



美しい久野里地里山協議会

久野川・野遊び探検



小田原森のなかま

久野川溪畔林整備・木材利用



小田原山盛の会

森林整備・ブナ林再生・シカ調査



箱根外輪山の東部・北東部を中心に、シカ調査開始

